



Numazu association for International Communications & Exchanges

創刊号

発行者 沼津国際交流協会
(企画広報部会)
所在地 沼津市御幸町16番1号
沼津市役所国際文化室内
☎0559-34-2529

1992年4月17日—沼津国際交流協会誕生！

沼津市は、1963年7月1日、アメリカ合衆国ミシガン州カラマズー市と姉妹都市提携をしました。

1985年4月5日に中華人民共和国湖南省岳陽市と友好都市提携をするまでの22年間、沼津市の国際交流はほとんどこのカラマズー市との相互交流事業に限られていましたが、国際化の波とともに市民の間にも平和共存の意識が浸透し、1987年にはアセアン(ASEAN-Association of South East Asian Nations 東南アジア諸国連合=ブルネイ・インドネシア・マレーシア・フィリピン・シンガポール・タイの6か国)の青年たちとの交流も始めました。

これらの交流の企画や実施は、沼津・カラマズー都市提携委員会、沼津・岳陽友好都市協会、沼津ふれあい市民委員会といった市民で構成する団体が個々に行ってきました。

しかし、世界の政治的・経済的動向は激しく、環境問題等もすでに地球的規模で解決しなければならない時代になってきています。

また、日本国内にも多くの国の人々が在住するようになり、国際交流もこうした影響を受けて、一都市や一地域だけでなく、全世界を対象とすることが不可欠になってきました。

沼津市でも、4年ほど前から国際交流協会設立の話題がのぼるようになり、前述の3団体の会員や市民から市の国際文化室へ意見が寄せられました。

そこで、3団体の役員が昨年1月に集合し、組織を統一して「沼津国際交流協会」を設立しようということになったのです。

平成3年度の総会では各団体とも設立推進が決議され、いよいよ準備段階に入りました。

3団体から4名ずつの代表を出して、12名の「沼津市国際交流推進準備委員会」を結成し、沼津市のこれ

からの国際交流のまちづくりの方向や活動内容を検討、さらには協会の組織や規約案を作成するなど、すべてがまとまったのは、1年後の本年1月でした。

3団体の役員は、委員会の報告を承認するとともに12名を再び「沼津国際交流協会設立準備委員」に選任し、総会までの事務を委ねました。

1992年4月17日午後7時、沼津市寿町のブケ東海において、桜田光雄沼津市長、山本一喜沼津市議会副議長を御来賓として、「沼津国際交流協会設立総会」が開催されました。

規約案承認のあとの役員選出では、前沼津ふれあい市民委員会副委員長の小林裕幸氏が会長に、前沼津・カラマズー都市提携委員会常任委員の増田八彦氏と前沼津・岳陽友好都市協会副会長の八

木橋清氏の2名が副会長に就任しました。

続いて、正副副会長が部会員の互選により決定し、規約により自動的に理事に就任しました。

最後に、平成4年度事業計画及び予算案を原案どおり可決するとともに、協会の愛称も英訳(本紙タイトル下に掲載)の頭文字を取って「NICE」とすることに決定しました。

総会后、特別講演として、財団法人静岡県国際交流協会国際交流委員のアンナ・デンフォードさんが、活動を通じて感じた日本人の理解しにくい部分や外国人との接し方についてお話しくださいました。

沼津国際交流協会の活動を推進していくうえで大変参考になりました。



ごあいさつ

沼津国際交流協会会長

小林 裕 幸



地球上には、目的や主義を異とする政治・宗教・思想・民族などが数多く存在しています。その確執の中で、世界情勢は日々目まぐるしく変化しており、私たちも何時その混乱の渦中に巻き込まれるかわからない状況です。

このようなとき、恒久の平和を願う私たち一人ひとりに出来ることは本当に小さなことかもしれません。

しかし、この小さな力の積み重ねが、やがて大きなエネルギーとなって人々の心をとらえ、争いの火を一つずつ消していくことになるということも決して忘れてはならないと思うのです。

私たちは、日本の、そして世界の未来を担う子どもたちのためにも、素晴らしい社会の礎を築いていく義務があるのではないのでしょうか。

今、その原動力となるべく「沼津国際交流協会」が会員の皆様や多くの市民の皆様の御尽力によって設立されましたことは本当に喜びに堪えません。と同時に、私が初代会長の榮譽に浴させていただきましたことを心から感謝申し上げる次第でございます。

この協会は、これまでの沼津市の国際交流を推進してまいりました3団体が合併し、それぞれの特徴と実績を活かしながら、全地球的規模で、人間としての心のネットワークを創造しようとするものです。

沼津市にも、2,000人以上の外国人の方が住んでいることを御存知でしょうか。

私は先ず、この在住外国人の方々との交流が、ネットワークづくりの第一歩であると信じています。

すでに「日本語を語る会」や「国際交流サロン」もスタートし、活動は順調な滑り出しを見せています。

姉妹都市であるアメリカ合衆国ミシガン州カラマズー市、友好都市である中華人民共和国湖南省岳陽市との相互交流も活発化され、会員の皆様の今後ますますの御協力が協会発展の重要な鍵となってまいります。

私は、沼津国際交流協会が多くの人々に親しまれるとともに、会員の皆様が「参加意識の確認」ができる活動を展開していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

創刊号発行に寄せて

沼津市長

桜田 光 雄



沼津国際交流協会の季刊紙「ザ・NICE」の創刊を心からお祝い申し上げます。

先月の設立総会で御挨拶させていただいた折に感じました、会員の皆様の幅広い国際交流に取り組もうとされる熱気を、今もはっきりと覚えています。

これまで培われた各団体の歴史と経験をもとに、新しい分野に挑戦していられる皆様の姿勢は、まさに私の市政の主眼とする「にぎわいづくり」を象徴するものであり、会員の皆様の一層の御活躍を期待いたすところでございます。

しかしながら、一つ一つの活動を定着させていく上では、初めから多方面に事業を広げ過ぎず、ゆっくりと、皆様の出来る範囲で確実な歩みを続けていられることを願ひいたしております。

また、既成概念にとらわれず、自由闊達な発想によって沼津市にふさわしい独創的な国際交流を展開していただきたいと考えております。

沼津市には現在1,600人以上の外国人登録がございますが、短期滞在者を含めると2,000人以上の方が市内に住んでいると推測されます。

中でも、就労目的で来日するブラジル・ペルーなどの南米からの人々は700人を超えております。

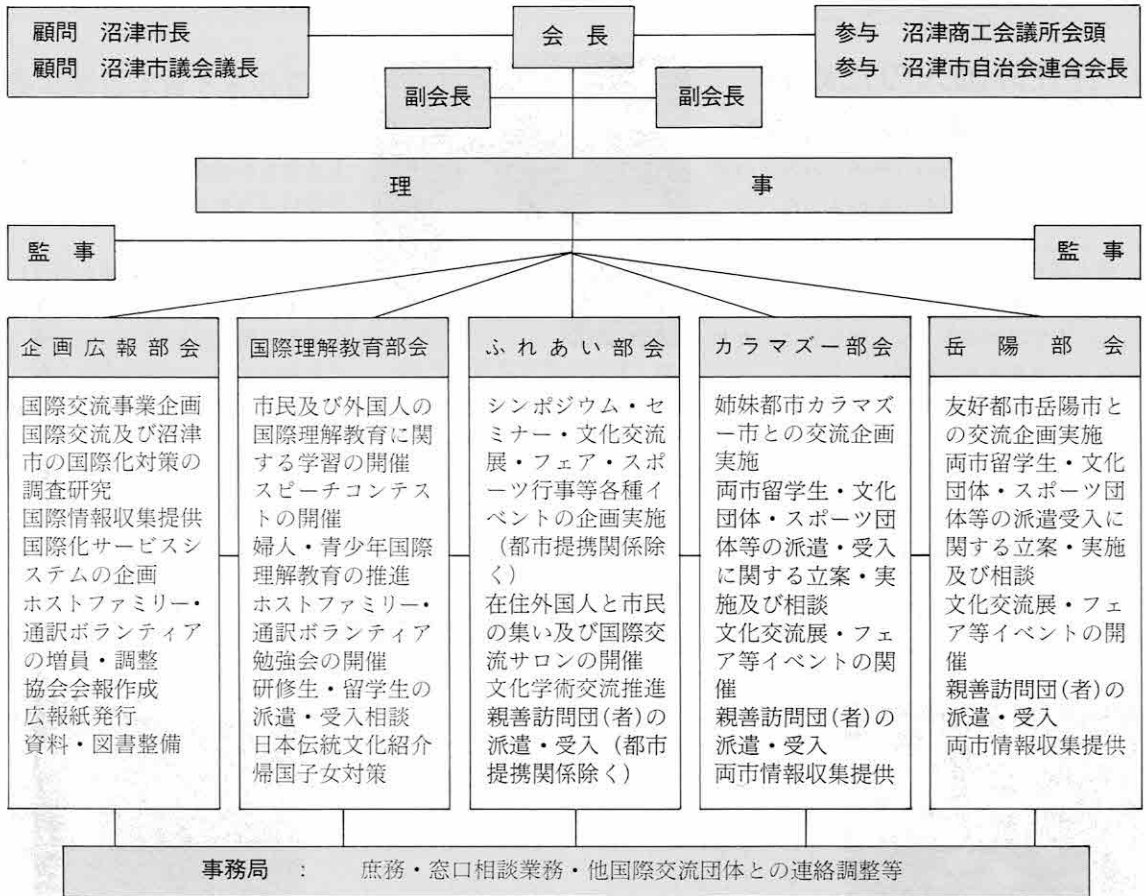
このようなとき、沼津市民と在住外国人の方々が、日常においてどう関わっていくかは大変重要な問題であり、その意味で沼津国際交流協会設立は誠に時宜を得たものであるとともに、今後の活動が果たす役割は非常に大きいものと確信いたします。

お仕事や学習のお忙しい中をボランティアとして地域づくりに御貢献いただく皆様に、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

沼津国際交流協会が、他の国際交流団体をリードする画期的な協会としてますます御発展されますことを心から祈念申し上げまして、私のお祝ひのことばといたします。



沼津国際交流協会組織図



設立総会及び各部会において、規約第7条に掲げられた役員が下記のとおり決定いたしました。

役職	氏名	備考	理事	石川 清一	カラマズー部会長
会長	小林 裕幸		〃	大金 津義	〃 副部会長
副会長	増田 八彦		〃	本多 伝	岳陽部会長
〃	八木橋 清		〃	橋本 静子	〃 副部会長
理事	青木 章夫	企画広報部会長	〃	高橋 秀忠	
〃	飯塚 信子	〃 副部会長	〃	長谷川 鐘一	
〃	道前 聰子	国際理解教育部会長	〃	太田 孝男	沼津商工会議所専務理事
〃	高澤 啓子	〃 副部会長	〃	綾部 恵市	沼津青年会議所理事長
〃	五味 芳道	ふれあい部会長	監事	山田 勇	
〃	近藤 和子	〃 副部会長	〃	多賀 義明	

☆☆ 平成4年度の主な事業計画 ☆☆

○在住外国人のための「日本語を語る会」

日本語を覚えたいという外国人の方々の要望に応じて本年4月から始めました。

(国際理解教育部会担当)

毎週土曜日の13:00~14:30に大手町会館で行っています(受講者月謝2,000円)。

会員の方で講師ボランティアをしていただける方は事務局まで御連絡ください。毎週でなくても結構ですので、他部会の方もよろしくお願いたします。

講師のための「日本語の教え方講座」も開催します。



第1回日本語を語る会(5/9)

○ブルネイ青年招聘事業

アジア・太平洋諸国青年との交流も6年目を迎えました。

今年はブルネイ王国の青年10名が10月に来沼します。

(ふれあい部会担当)

ブルネイは人口25万人の小さな国ですが、国王は世界一のお金持ちで宮殿にはベンツが100台とか。

この事業に合わせて、市民と在住外国人との交流の集いを開催します。楽しいですよ。

日程等は次号に掲載する予定ですが、7月から本格的な準備に入りますので、他部会の方でも運営に参加してくださる方は是非事務局まで御連絡ください。

○国際交流サロン

市民と在住外国人の情報交換とお友達づくりに最適な自由サロンです。

(ふれあい部会担当)

毎週土曜日の15:00~16:30に大手町会館で開催しています。



第1回国際交流サロン(5/9)

参加無料。お茶菓子も無料サービスです。

出席者の意見をもとにイベントも企画したいと考えていますので、どなたも気軽に遊びに来てください。

お知り合いの外国人の方にも是非御連絡を!

○都市提携事業

沼津在住の高校生1名が8月から1年間カラマズー市へ留学しますが、その選考会を5月31日に実施します。結果報告と留学生紹介は次号で掲載します。

また、市民と市立高校生の合計22名がカラマズー市を訪問します。

(7/21~8/2)

(カラマズー部会担当)

岳陽市友好代表団来沼(5/19~26)詳しくは次号に掲載します。

第7次市民訪岳団派遣(6/2~9) 今年は竜舟競走に沼津チームが参加します。

(岳陽部会担当)



世界に名高い岳陽樓

○英語&日本語弁論大会

日本語を母国語とする人は英語で、日本語を母国語としない人は日本語で弁論するスピーチコンテストです。



(国際理解教育部会担当)

技術を問うのではなく内容を審査するのが、この大会の特徴です。

テーマの選択が優勝の鍵を握っているかもしれません。



秋に開催しますので、詳しくは次号に掲載する予定です。さあ、あなたも優勝めざして、今から特訓。頑張ってくださいね。

○シンガポール・ジャパンフェア参加(8/19~25)

シンガポールで開催される第1回ジャパンフェア(SEA JFAFA=ASEAN・日本友情協会シンガポール支部主催)に沼津市の文化団体の方々40名が参加していただきます。

(ふれあい部会担当)

木版画・箏曲・日本舞踊・華道・大正琴・茶道の皆さんで、日本文化と沼津市の紹介のために自費で渡航されるのです。

どうぞ賞賛の拍手をお送りください!

詳細は11月号で報告します。



NICE事務局で働くマルリ・山田・カルバリョさんに伺いました。

聞き手・翻訳 企画広報部会副部長
飯塚信子

マルリさんは、お母さんが日本人のブラジル日系2世で2年半前日、現在は住吉町に住んでいます。事務局では、ポルトガル語・スペイン語を英語に翻訳したり日本語に通訳する業務を担当しています。月平均50人の沼津在住日系ブラジル人・ペルー人からの相談に応じるカウンセリング業務もあります。そんな彼女に、お話を伺ってみました。

具体的にどのような翻訳や通訳ですか。

運転免許証の申請書、健康管理課の乳幼児保育のアドバイスや予防接種の書類、そして保育所入所申請書などと実際に日系人が沼津で生活していく上で必要な書類の翻訳が多いですね。

通訳は、事務局の隣にある「外国人登録」に来られる人のために行いますが、これが結構忙しいです。

相談業務では、どんな内容が多いですか。

ほとんどが健康保険に関するトラブルですね。沼津市の場合、国民健康保険に加入するには、加入後1年以上の滞在期間が必要ですし、企業も社会保険の加入手続きをしてくれないことが多いので、しかたなく旅行者保険に加入するのです。でも、妊娠・出産や歯科治療などは保険が効かないので、高額医療費を自費で払わなければなりません。逆に、日系人側も保険に加入すると年金保険料も払わなければならないことを知っていて、いつまで滞在するか分からないのに、年金保険料まで払うのはイヤだと言うのです。

ビザの問題もあります。最近では、日系ペルー人に対

する日本国政府の態度が硬化してきているので、ペルー人のビザの取得や延長は深刻です。その他、オーバーステイ問題などは、どうにもしてあげられないので困ります。

今までの相談の中で、とても残念だった経験はありますか。



本当に困っている人が来てても助けてあげられない時は悲しいですよ。先日、メキシコ人が来ました。

その人は、日本は「パラダイス」で、日本にさえ行けば、仕事がたくさんあってお金儲けができるという夢を描いて、自分の家を処分して日本に来たのです。来た時は仕事がありましたが、やがてなくなり、ビザも切れて不法滞在。お金もなくなり、帰国するにも飛行機の切符は買えないし、運よく帰国できたとしても住む家はなく、途方にくれて相談に来た訳です。私は、大使館に行くようにアドバイスしましたが、それしかしてあげられない自分の無力さを痛切に感じました。

では、嬉しかった経験は？

ペルー人女性が家族と一緒に来日したのですが、日本語がまったくできません。妊娠8か月になって病院に行きましたが、やはり言葉は大きな障害でした。身体の状態を正確に知りたい医師は、質問事項を書き、彼女にそれを持って国際文化室の私に会いに行くように指示したのです。その質問事項の通訳をしてあげて、ペルー人女性と医師のコミュニケーションが図られ、彼女は元気な赤ちゃんを出産することができました。とっても嬉しかったですよ。

蔵元直送 全国各地酒	製罐・板金 機械加工	お菓子作り教室
酒	(有)	アオキ
末・ながし	大 鈴和	クッキング
62 広町	22 大 5 訪	63 岡
5 4	1 2	7 5
7 8	1 9	1 6
3	1 の	9
8	7 1	6

明るく豊かな 地域社会づくり	海産物問屋	広告代理店
(社)	(株)	(株)
沼津青年会議所	綾市商店	読売PR
御幸町	千本東	大岡
31 2 4 8 2	63 1 6 5 0	21 4 8 9 1

これから沼津市が改善していかなければならないと思う点は何ですか。

まず、在住外国人のための催し物をたくさん開いてほしいと思います。日本語の勉強会が始まりましたが、とても良いことで私も嬉しいです。

それから沼津に住むための文化の違いや生活習慣の違いを説明してあげるマニュアルが欲しいですね。

挨拶の仕方などで通常と公の席での使い分けや、普段でも日本人との接し方がわからないので、特に女性向けのマニュアルが欲しいです。

外国人登録をするようにも呼び掛けたいですね。

登録をしていないと、迷子になった時、事故にあった時に自分が誰かを証明できませんから……。

だから、もっともっと情報を提供すべきです。

最後に、日本人を不思議に思うことはありますか。

あります、あります。特に男女関係や夫婦のあり方がおかしいですね。

まだまだ男女平等ではないですし、男性が女性を大切にしないでしょ。第一、奥さんのことをほめない男性が多いですよ。これが一番不思議ですね。

…………… THANK YOU!

岳陽市友好代表団来沼!

5月19日から26日まで日本に滞在し、22日から沼津市で市内の施設見学や交流事業を行いました。

団員名簿は次のとおりです。

詳しくは次号に掲載します。

- 団長 方 貴吾 岳陽市人民政府副市長
- 団員 周 志恢 岳陽市対外文化交流協会秘書長
- 団員 鄒 偉 岳陽市人民代表大會常任委員會
弁公室主任
- 団員 彭 澤霖 岳陽市人民政府秘書長
- 団員 黄 湘娟 岳陽市人民政府外事弁公室
日本語通訳

愛 東 山	寺 王	三嶋大社 献茶所
☎ 鳥	☎ 清	☎ 東
66 谷 光	71 水 建	62 末 海
・ 4	・ 町	・ 家
3 9 巖	9 卸 材	0 広 元
7 7	3 団	5 庵
6 寺	4 地 (株)	0 町
2	5	5

国際交流なんでも情報室

○国際料理教室が始まります。

主催 静岡県青年海外研修協会沼津支部

期間 平成4年6月から2か月に一度

会場 学校法人鈴木学園三島校

対象 日本人の方も外国人の方もどなたでも結構

第1回は6月20日(土)午後3時から

会費は1,200円 ニュージーランド料理です。

連絡先 田中 ☎71-1833 (夜間 63-7469)

○偽造パスポートや日本人名を買う外国人?

東南アジアでは偽造パスポートの売買が行われ、日本ですでにオーバーステイしている人たちが30万円〜50万円で買っているという噂です。

また、ペルーなどでは、日本へ来るために日本名を約10万円で買って来る人が多いと聞きます。そのせいか、日系ペルー人の名前はほとんどが「佐藤」とか。

東京上野駅周辺では毎朝数百人の西南アジア系の人々が職を探して情報交換しあっていると聞きます。こうした問題は誰がどう解決するのでしょうか。

お知らせ

設立直後から会合と活動が連日のように繰り返されてきた1か月間でしたが、各部会とも新組織の中で張り切っているようです。

今回は創刊号ということもあって、設立総会までの経過や会長あいさつ・組織図・本年度事業計画など常道に沿って編集しましたが、次号からは内外の国際交流情報を満載し、読みやすく楽しい「ザ・NICE」にしたいと考えています。

特に「国際交流なんでも情報室」では、今後行われるイベント、活動の提案、旅先でのエピソードなど、会員の自由壁新聞としてページ数も多く活用していきたいので、ドシドシ情報をお送りください。

ただし、「ザ・NICE」の発行は、5月末・8月末・11月末・2月末の4回ですから、原稿は掲載希望号の発行前月末までをお願いします。

また、企業・団体等の広告掲載は1回2,000円ですが、これも発行前月末までに掲載料とともにお申し込みいただきたく存じます。

このようにして、会員全員で作り上げる季刊紙にしていきますので、御意見・御希望を遠慮なくお寄せください。

これからも、「ザ・NICE」を末永く、よろしく御願ひ申し上げます。(企画広報部会季刊紙編集部)